

平成 28 年 11 月 1 日 (火) 平成 28 年度第 7 号



学校だより

教育目標：豊かな心を持ち実践力のある生徒の育成

さいたま市立泰平中学校

さいたま市北区本郷町 1991

電話：048 (651) 4134

目指す学校像：

季節の花と明るい挨拶にあふれ、

生徒一人ひとりの夢と生きる力を培う学校

たくましく生きよ！！

校長 青木 洋

私は、10月20、21日と第67回全日本校長会研究協議会宮城大会に参加させて頂きました。20日は、さいたま市駅伝大会、21日は、生徒会役員の立会演説会及び投票と大切な行事がありました。私は、「駅伝を応援したいなあ。また、新しい生徒会の役員の決意を聴きたいなあ。」と残念な気持ちでした。しかし、「泰平中の生徒は、常に何事に対しても全力で、真面目に取り組んでくれるので、私がいなくても、先生方としっかりと取り組んでくれるだろう」と信じていました。泰平中の生徒と教職員には、校訓「**礼を正し 場を浄め 時を守る**」が心に刻まれているから大丈夫なのです。



今年の中日本中学校長会は、2011年3月11日に発生した東日本大震災後、東北地区で初めて開催される大会となりました。大震災から東北の被災地は5年と7カ月が経過し、復興・再生は一步一步前進しているようですが、被害の大きい沿岸部の学校では未だに、仮設の校舎や他校を借りて学ぶ子どもたちもおり、依然厳しい状況が続いているということでした。アトラクションでは、東日本大震災で被災した石巻市立雄勝（おがつ）中学校の21人全生徒が、震災後に手作りした「復興輪太鼓（わだいこ）」の精神を受け継ぎ、雄勝伝統の曲「伊達の黒船太鼓」を演奏しました。21名の中学生たちが一心不乱となって叩き、奏でる太鼓の音には、生きる喜びや亡き人への思い、希望と感謝等さまざまな思いが込められていました。会場の全国の校長先生は、その息の合った迫力ある演奏に固唾を呑んで聴き入っていました。

2011年3月11日。雄勝中学校は卒業式であった。午後2時46分。生徒77人は下校し、教職員は、体育館の卒業式の片付けが終わり、卒業式の成功を喜び合っていた時であった。教職員は、車で雄勝森林公園へ避難した。その後、屋上を超える高さの津波に襲われ、校舎が全壊となった。街も壊滅的な被害を受け、街は廃墟と化した。しかし、奇跡的に8日後の19日に生徒全員の無事が確認できた。生徒77人は無事だったが、家族や自宅を失った生徒もいて、雄中生は全員が避難生活を強いられた。2011年4月21日の入学式において、当時の佐藤校長先生は、新しい校訓「**たくましく生きよ。**」を掲げた。さらに「全員



で太鼓をやろう。太鼓を通じ、生きている証しや感謝の気持ち、地域と共に頑張る思いを伝え、助けてくれた人へ恩返しをしよう。」と呼び掛けた。

校長の思いを受け止めた生徒たちが、車の廃タイヤやビニールテープで太鼓を作った。手作り太鼓は「輪太鼓」と呼ばれ、復興を願うシンボルとなった。和太鼓がそろった今も、雄中生の心のよりどころとなっている。

雄勝中は平成29年4月、生徒数減少などで大須中と統合し、新校舎が石巻市雄勝町大浜に建てられますが、21人の雄中生は、「故郷を決して忘れないよう、これからも演奏を続けていきたい」と思っているそうです。

【参考文献：「たくましく生きよ。」著者佐藤淳一 前宮城県石巻市立雄勝中学校長】

☆ 11月及び12月の主な行事予定 ☆

11月

- 1 火 全校三者面談(～9日)
火 1234 泰平小音楽朝礼参加
小中合同あいさつ運動(～2日)
- 2 水 小中合同音楽会 水 6543
- 3 木 文化の日
- 4 金 緊急地震速報を用いた避難訓練
- 5 土 土曜チャレンジスクール⑫
- 7 月 3年市学力検査Ⅱ
- 8 火 3年プラネタリウム学習(弁当持参)
2年未来くるワーク体験事業前日説明
- 9 水 2年未来くるワーク体験事業(～11日)
- 10 木 PTA花植え(15:00～) 安全点検
- 11 金 PTA花植え予備日
- 14 月 県民の日
- 15 火 3年期末テスト 3年給食なし
- 16 水 3年期末テスト
- 17 木 市教育研究会 3時間授業 給食なし
1年3・4組男子体育研究発表
- 19 土 公開授業・夢工房未来くる先生講演会
弁当持参・振替休業日なし
- 21 月 教育相談週間(～25日)
テスト前部活動停止期間(～28日)

- 23 水 勤労感謝の日 ノーテレビ・ノーゲームデー
- 24 木 土曜チャレンジスクール⑬
- 25 金 7・8組合同スポーツ大会参加
- 26 土 土曜チャレンジスクール⑭
- 28 月 1・2年期末テスト 1年給食なし
- 29 火 1・2年期末テスト
- 30 水 45分授業 専門委員会

12月

- 1 木 第4回PTA運営委員会
- 5 月 3年三者面談(～9日)
1, 2年保護者会
- 7 水 水125634
- 9 金 安全点検
- 10 土 土曜チャレンジスクール⑮
- 19 月 45分4時間授業 月2345
- 20 火 45分4時間授業 火3456
- 21 水 45分3時間授業 水456 大掃除
給食終了日
- 22 木 終業式 3年成績通知書配付
- 23 金 天皇誕生日 ノーテレビ・ノーゲームデー
- 26 月 冬季休業日(～1月5日)
3年成績通知書確認日

☆市新人体育大会☆

- 野球 ○大宮東中
●日進中
- サッカー ○慈恩寺中
●岸中
- バレー女子 ○白幡中
●宮前中
- 卓球男子 ○南浦和中
●植竹中
○馬宮中
●三室中
- バスケ男子 ○南浦和中
●宮前中
- バスケ女子 ●大谷中
- テニス男子 ●大宮西中
- テニス女子 ●柏陽中
- 剣道男子 ○大宮八幡中
●白幡中
- 剣道女子 ○大宮東中
●春里中



個人戦入賞
卓球男子シングルス 内田 晴輝(2-2)
※県大会出場

☆さいたま市中学校駅伝競走大会☆

10月20日に荒川総合運動公園で行われた市駅伝大会では、季節外れの暑さの中、女子35位、男子45位（共に60校中）と健闘してくれました。応援ありがとうございました。



★男子1区 内藤 大登(3-3) 2区 廣瀬 匡(3-4) 3区 山田 遥斗(1-2)
 4区 角田 一修(2-3) 5区 松浦 廉(2-4) 6区 東地 亮太(3-3)
 交代員 加藤 真平(2-4) 福島 歩夢(2-4) 星野 太紀(2-2)
 ☆女子1区 山口 ゆう(2-1) 2区 日下部美咲(2-1) 3区 坂田 希(2-3)
 4区 横田佳央理(2-1) 5区 宮村 佳那(2-4)
 交代員 神谷 美羽(2-1) 竹内 小桃(1-3) 宮崎 美里(1-2)

☆つぼみの日 小・中一貫教育☆

10月27日は「つぼみの日」です。来年4月に入学予定の見沼小・泰平小の6年生を招いて授業参観、生徒会からの説明、部活動見学を実施しました。「つぼみの日」は、小学校6年生が進学した際、円滑に中学校生活になじめるよう、小・中一貫教育として、さいたま市内のすべての中学校で行われます。

本校及び見沼小・泰平小では「つぼみの日」以外にも、中学校教員派遣（週2日）、小・中合同職員研修、小・中合同あいさつ運動、さわやか相談員の派遣等、小・中一貫教育モデル校として積極的に取り組んでいます。

また、今年度からは新たな取り組みとして、中学校栄養士による小学校での食育指導も実施しました。



☆生徒会役員選挙☆

10月21日に、新しい生徒会本部役員を決める選挙が行われ、新役員が選任されました。小林由依会長をはじめとする前本部役員の皆さん、1年間お疲れ様でした。また、新本部役員の皆さんの活躍に期待しています。

新役員 会長 白濱 千咲(2-1)

副会長 斎藤 美智(2-2) 田村紗弥香(2-2)

書記 花田 清華(2-4) 田中理紗子(1-1) 会計 山本 彩加(1-1) 比嘉 遥(1-2)



☆赤ちゃん・幼児触れ合い体験☆

さいたま市では、自他の生命がかけがえのない大切なものであることを深く自覚し、生命を大切にできる児童生徒を育成するために、すべての市立中学校で「赤ちゃん・幼児触れ合い体験」の授業を実施しています。中学生が、赤ちゃん・幼児と触れ合う体験をすることを通して、赤ちゃん・幼児とのかかわり方や命の大切さなどを学ぶさいたま市独自の事業です。

本校においても、10月28日、銀鈴保育園の園児の皆さん、ボランティアの親子の皆さんと3年生が触れ合い体験を実施しました。



☆合唱コンクール☆



【1年】金賞 3組「明日へ」
銀賞 4組「大切なもの」
指揮者賞 新井 璃恋(1-1)
伴奏者賞 田中理紗子(1-1)



【2年】金賞 1組「COSMOS」
銀賞 4組「手紙～拝啓十五の君へ～」
指揮者賞 斎藤 美智(2-2)
伴奏者賞 山縣 爽菜(2-4)

☆栄光を讃えて☆

さいたま市児童生徒発明創意くふう展入選

宮崎 美里(1-2) 吉成 柚葉(1-2)

鈴木 幸音(1-4) 田村 泰遥(1-4)

剣道さいたま市民大会

中学2年第6ブロック3位 原田華乃子(2-2)

中学1年第5ブロック3位 鈴木あり珠(1-3)

さいたま市・埼玉県科学教育振興展覧会

優秀賞 中村 美陽(1-1)

さいたま市学校図書館読書感想文コンクール

推薦賞 小林 由依(3-2) 間 里奈(3-3)

入選 宮崎 美里(1-2) 宮村 佳那(2-4)

男子バスケットボール市地区選抜選手

U-13 太賀 爽介(1-4) U-14 佐久間隆斗(2-2)



【3年】金賞 1組「大地讃頌」
銀賞 5組「虹」
指揮者賞 小川虎之介(3-5)
伴奏者賞 佐藤 果歩(3-4)